令和3年度 第2号

広島県公立中学校長会

## 広 報 ф

事務局発行(E-mail: h34@ken-chu-hiroshima,nss55,net) (http://www.ken-chu-hiroshima.nss55.net/) 令和3年9月10日

"結束し、新たな時代への挑戦!" 基本姿勢

## 令和3年度広島県公立中学校長新任研修会

7月27日(火), 23名の新会員の参加のもと, 今年度の「広島県公立中学校 長会新任研修会」を開催しました。2名の先輩校長からの講話,グループ別研修 の後、県教委から指導講話をしていただきました。

参加者からは、「先輩校長の実践とその想いに触れて、校長として覚悟を決めて 校長職を楽しむことができるようにしていきたいと思いました。」「1年目の校長 として類似した悩みや課題があることがわかり、各校の実情、具体的な取組みが 聞けて、課題解決へ向けてのヒントをいただくことができました。」等の感想があ りました。



最後に東広島市立豊栄中学校 石川直之校長先生が「本研修で学んだことを自校に持ち帰り、教育内容や 危機管理、人材育成に活かすことで、すべての生徒と共に働く教職員の幸せにつなげていきます。そして、 校長会をはじめ多方面とのネットワークを最大限に活用して学校経営に邁進します。」と決意を表明され、久

保会長が激励の言葉を送って、全日程を終了しました。



【講話1】 「先輩校長に学ぶ」 尾道市立御調中学校 播磨寛宗 校長先生 【講話2】 「2 年目校長からのメッセージ」

福山市立誠之中学校 瀬元稔彦 校長先生

【グループ別研修】 「学校経営計画の具現化に向けて」

【講話3】 「新任校長に期待すること」

広島県教育委員会 参与 重森栄理 様



## 緊急メッセージ(不祥事防止)

6月17日(木)広島県公立中学校長会から不祥事防止に係わって『緊急メッセージ』が出され、以下の 3点を確認しました。

- ○学校教育法第37条第4項に規定された「校長は、校務をつかさどり、所属職員を監督する。」職責を 深く自覚し、職務上の義務を確実に遂行すること。
- 〇県中校長会学校経営委員会人材育成部会(平成30年度,令和元年度)の提言及び「人事評価ハンドブ ック(令和2年4月改定)」を踏まえ、人事評価の目的、適切な実施及び校長の責務について再度徹底 し、内容の充実を図ること。
- 〇各郡市校長会などのつながりを大切にし、学校運営上の課題や悩み等について、声を上げやすい風土を 醸成すること。

校長の職務を確実に遂行する姿から不祥事防止の風土の醸成に向け、あらゆる努力を続けていきましょう。

## 第 71 回広島県公立中学校長研究大会東部大会

新型コロナウイルス感染拡大にともない8月 10日(火) 開催予定でした第71回広島県公立中学校長研 究大会東部大会は誌上開催という形で開催しました。提案予定でした4つの分科会の校長先生方の実践につ きましては、誌上にて発表となりました。なお、突然の開催変更に対応をしていただきました三原市中学校 長会の皆さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。

第72回広島県公立中学校研究大会福山大会は、令和4年8月10日開催を計画しております。